

第5会「学びの変革」委員会

1 出席者

校長（委員長）	○	教頭	○	総括事務長	○	主幹教諭	○
指導教諭	○	総務部長	○	進路指導主事（中核教員）	○	実践推進リーダー	○
教務主任	○	1学年主任	○	2学年主任（記録）	○	3学年主任	○

2 校長より

- ・全国校長会入試研究会にて文部科学省から説明（新テストについて）  
本年度プレテスト実施，記述問題に注目（判断+思考能力がどう問われるか）
- ・先進的な位置にいるがまだモデルがない，日々の授業で実践できているか（授業観察）  
この委員会が牽引役となって進めていく
- ・授業の様子をHPで発信していく（社・理すでに実施）

3 教育研究部より

(1) 1年 単元計画

- ・地域課題について学ぶ，「イノベーションプラン」の策定
- ・社会人講演会 → 学問研究 → 尾北検定 → フィールドワーク

(2) 2年 研修旅行に向けた進捗状況

- ・研修①の研修先はほぼ決定（あと5件）
- ・課題の内容の書き方（×単なる調べ学習），課題の内容をしっかりと深めさせる

(3) 3年 課題探究発表会の実施について

- ・「課題探究」発表会7月13日（木）6・7限 全学年対象 体育館  
この時期に体育館は暑くないか？（会場・時間の再考）

4 その他

(中核教員研修・教務主任の報告)

- ・課題発見探究プロジェクトの方向性  
全職員が同じように説明でき，自分の言葉で説明できる。モデルとなる事例集の作成。
  - ・合同授業研究会の実施（教科11月中に実施・総合的な学習2月）  
×めあての明示，アイスルーブリック
- (教科) 11月中に1回，研究授業+活用問題についての取り組み状況  
(授業での活用，授業改善への活用)
- (総学) 2月実施
- ・校内では2年次の授業のモデルカリキュラム作成（具体は次回研修会を受けて）  
→できていることと新しいことを区別整理して進めていく
- ・評価の質的向上…生徒が自らの能力向上を実感（メタ認知）できるような方法を模索  
(校長より) 学校や教科によってフォーマットが違ってもいい。  
手段が目的化しないように